



RFL News Letter

配布先: 全国 RFLJ 実行委員 発行: 日本対がん協会 RFL チーム

目次

■新企画のご案内

RFL セルフウォークリレー

■新ナショナルスポンサーの

ご紹介

■企画ご報告

・ One Hope Night

・ グッズを身に付けて応援

■RFL One team One heart

オンライン寄付キャンペーン

(追加募集)

■新企画のご案内

RFL セルフウォークリレー

「新型コロナウイルスの影響下でもリレー・フォー・ライフの活動を続けたい」その思いを持ち寄って5月31日に開催された全国実行委員会緊急 zoom ミーティング。その中でとまこまい実行委員会から、「RFL を心待ちにしているサバイバーさんや、チーム・参加者の思いを繋ぎたい。歩いていくことはRFLの原点。イベントが無くても、個人が歩いた歩数を支援につなげていこう」と、ある企画をご提案いただきました。その後、さいたま、東京中央の3つの実行委員会と対がん協会とで協議を重ね、「RFL セルフウォークリレー」企画が立ち上がりました。

【企画概要】参加者は寄付となる参加費を払い、好きな時間にそれぞれ歩きます。歩いた歩数はスマホ経由またはスマホをお持ちでない方は実行委員会に申請します。参加者の歩く「1歩」が寄付につながる仕組みです。一方で、この参加者が歩いた歩数を企業に買い取っていただくことで寄付につながる仕組みも作りました。

【目的】年間1万人以上の方が利用するがん相談ホットラインの継続です。新型コロナウイルスの影響でイベントが中止になり、今年度のRFLの寄付は大幅な減額が予想されます。RFLの寄付が大きく関わるこのホットラインの事業を継続していくための寄付を募ります。また全国の実行委員会が、リレーの原点「歩く」ことでこの困難な状況下でもつながりを持てる企画でもあります。

【8月18日説明会報告】30 実行委員会から 50 名の方が参加され、活発な議論とご意見をいただきましたことありがとうございます。既に8 実行委員会より参画する旨ご連絡をいただきました。がん同様、コロナとも共生していく時代です。今後このセルフウォークリレー企画を新しいリレーの形としてブラッシュアップしていきます。

説明会で使用された資料を不参加だった実行委員会様のために添付いたしました。この企画にご興味、ご関心をお持ちの実行委員会にはぜひ担当までご連絡ください。

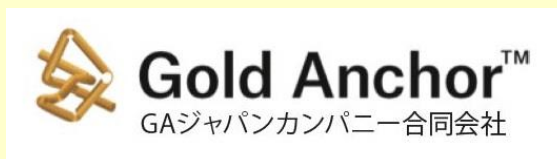
■新ナショナルスポンサーのご紹介

8月より新たなナショナルスポンサーとして **GA ジャパンカンパニー合同会社**が加わりました。スウェーデンの医療機器メーカーの日本事務所になります。

<http://gajapan-c.com/>

パンフレット印刷物などにはこの GA ジャパンカンパニー合同会社のロゴ、または社名の記載をお願いいたします。

データは実行委員会ページに格納してあります。よろしくをお願いいたします。



■'One Hope Night'のご報告

8月3日夜、RFLの創始者であるゴルディー・クラットさんの命日に、オンラインイベント ONE HOPE NIGHT ~同じ空のしたで~ を開催致しました。

当イベントは、事前登録の ZOOM 参加に加え、Facebook ライブという形でもたくさんの方々にご視聴いただきました。それぞれのルミナリエを灯して想いを共にすることで、一時間弱でしたが強いつながりを感じる時間となりました。リレー・フォー・ライフの公式 Facebook ではライブ配信の動画が記録されていますのでぜひご覧ください。ご参加ありがとうございました。

■「グッズを身に付けて応援しよう」のご報告

グッズを身に付けて応援しよう企画のご報告です。第1回、2回のお申し込みを合わせて131名の方より総額837,000円のご寄付をお預かりいたしました。グッズ制作費など必要経費を除きました612,786円を「がん相談ホットライン」運営に使わせていただきます。100名を越す多くの方からご支援、誠にありがとうございます。

	人数	総寄付額	経費	寄付額
第1弾	106人	658,000円	180,330円	477,670円
第2弾	25人	179,000円	43,884円	135,116円

■RFL One team One heart 寄付キャンペーン

現在さいたま、信州長野、甲府がこの寄付キャンペーンに参加しています。引き続きお申し込みをお待ちしております。キャンペーン期間は10月末までとなります。収支報告の締め切りにご注意のうえお申し込みください。